

令和7年度事業計画書

1 事業実施の方針

初年度は、当法人の知名度をあげるための活動として、当法人のフードバンク事業・フードドライブ事業の実施をホームページやSNSなどの媒体を利用して告知するとともに、地域や福祉団体、企業または個人を訪問し、事業内容の説明及び会員や寄付金の募集活動を行う。また、相談窓口を開設し、訪問者へも同様の周知、募集活動を行う。

また、フードパントリー事業では、学校を訪問し、事業内容を説明し活動に興味をもっていただく。個人宅や団体訪問も同様に行う。

その他フードバンク推進のための研修会を行い、興味を持っている方への活動参加を促す。

これらの活動を通じて当法人の事業内容を認知していただき、食品を供給するネットワークを構築し、事業として機能できるようにしたい。その結果として、食品を必要としている人々、団体に食品を供給し、または必要とする生活支援の窓口や活動に繋ぐことを通して、地域の人々がお互いに助け合い、笑顔を創出するまちづくりに寄与することを目的とする。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施予定 場 所	従事者 の予定 人数	受益対象者の範 囲及び予定人数	事業費 見込額 (千円)
① フードバンク事業	・本年度は、フードバンク事業開始に向けた準備を行う ・募金活動 ・ホームページ制作	2月	市内	3人  2人	一般100名	1,500
② フードドライブ事業	・各種相談を実施する。	通年	市内	1人	相談希望者 約100人	2,000
③ フードパントリー事業	各種学校に向けた案内	年2回	市内	2人	保育園～大学	1,000
	個人宅、団体訪問	随時	静岡県内	2人	不特定多数	
④ フードバンクの普及・啓発事業	講演・セミナーの開催 フードバンク推進のための研修 イベントの参加・企画	通年	静岡県内	5人	不特定多数	1,130

⑤ その他この法人の目的を達成するために事業	実施なし					
------------------------	------	--	--	--	--	--

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	支出見込額(千円)

- \* 1 設立（合併）の初年度と翌年度について、それぞれ別葉で作成する。
- 2 初年度分は、申請予定日からおおむね3か月後以降について作成する。
- 3 2 事業の実施に関する事項については、定款に記載した事業ごとにそれぞれの項目を記載する。
- 4 2 (1)の受益対象者の範囲及び予定人数は、具体的に記載する。
- 5 2 (2)は、その他の事業を行わない場合には記載不要。
- 6 定款に掲載している事業で、計画書に掲載しないものについては、その理由を記載する。

令和8年度事業計画書

1 事業実施の方針

初年度は、当法人の知名度をあげるための活動が中心であったが、翌年度は、当法人のフードバンク事業・フードドライブ事業を安定的なものにする活動を中心に展開する。食品関連企業や個人から品質に問題のない食品の寄贈を受け、要支援生活者の自立を支援する非営利福祉団体を通じて要支援者にこれらの食品を無償で分配するフードバンク事業を継続し、さらに発展させる。また、初年度に引き続きホームページやSNSなどの媒体を利用して告知するとともに、地域や福祉団体、企業または個人を訪問し、事業内容の説明及び会員や寄付金の募集活動、相談窓口への訪問者へ活動の周知、募集活動を行う。

また、フードパントリー事業では、食料供給場所を設置し、一時的に経済的に困難となった子育て世帯や母子家庭、1人暮らしの高齢者などに食品を提供する。

その他初年度に続きフードバンク推進のための研修会を行い、興味を持っている方への活動参加を促す。

また、初年度に築き上げたネットワークを通じ、助成金や寄付金の募集、会員数を増やす活動を積極的に行い、経済的基盤を安定化させる。そして、食品を必要としている人々、団体に食品を供給し、または必要とする生活支援の窓口や活動に繋ぐことを通して、地域の人々がお互いに助け合い、笑顔を創出するまちづくりに寄与することを目的とする。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費見込額(千円)
① フードバンク事業	・初年度に築き上げたネットワークを通じ、食品関連企業や個人から食品の寄贈を受け、要支援者に提供する。	通年	市内	5人	一般100名	1,500
② フードドライブ事業	・家庭、学校、企業などで余っている食べ物を地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する。	通年	市内	1人	相談希望者約100人	2,000

③ フードパントリー事業	支援を必要とする個人・世帯に対し、食品等を提供し、生活の困りごとがある方を適切な相談機関につなぐ。	通年	静岡県内	2人	不特定多数	1,000
④ フードバンクの普及・啓発事業	講演・セミナーの開催 フードバンク推進のための研修 イベントの参加・企画	通年	静岡県内	5人	不特定多数	1,130
⑤ その他この法人の目的を達成するために事業	実施なし					

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	支出見込額(千円)

- \* 1 設立（合併）の初年度と翌年度について、それぞれ別葉で作成する。
- 2 初年度分は、申請予定日からおおむね3か月後以降について作成する。
- 3 2 事業の実施に関する事項については、定款に記載した事業ごとにそれぞれの項目を記載する。
- 4 2 (1)の受益対象者の範囲及び予定人数は、具体的に記載する。
- 5 2 (2)は、その他の事業を行わない場合には記載不要。
- 6 定款に掲載している事業で、計画書に掲載しないものについては、その理由を記載する。

特定非営利活動法人フードバンク遠州静岡 活動予算書

法人成立の日 令和7年2月1日を想定から令和8年1月31日まで

(単位：円)

科目		金額	
<b>1 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取入会金	2,000円×200名	400,000円	
賛助会員受取入会金	1,000円×200名	200,000円	
正会員受取会費	5,000円×200名	1,000,000円	
賛助会員受取会費	2,000円×200名	400,000円	
			2,000,000円
2. 受取寄附金			
受取寄附金		8,000,000円	
施設等受入評価益			8,000,000円
3. 受取助成金等			
受取助成金		100,000円	
			100,000円
4. 事業収益		0円	
			0円
5. その他収益			
受取利息			
雑収益			
			0円
経常収益計			10,100,000円
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬		1,020,000円	
給料手当		3,000,000円	
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計		4,020,000円	
(2) その他経費			
旅費交通費		50,000円	
消耗品費		50,000円	

会議費	20,000円		
郵送費	30,000円		
印刷製本費	20,000円		
会場費	100,000円		
業務委託費（外注委託）	1,000,000円		
リース代（車両）	60,000円		
車両費（ガソリン・高速代）	60,000円		
フードドライブ費	120,000円		
ホームページ制作費	100,000円		
その他経費計	1,610,000円		
事業費計		5,630,000円	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当	2,000,000円		
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	2,000,000円		
(2) その他経費			
会議費	20,000円		
旅費交通費	60,000円		
消耗品費	50,000円		
地代家賃	1,200,000円		
水光熱費	240,000円		
通信費	120,000円		
予備費	200,000円		
その他経費計	1,890,000円		
管理費計		3,890,000円	
経常費用計			9,520,000円
当期経常増減額			
Ⅲ 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計			0円
Ⅳ 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計			0円
当期正味財産増減額			580,000円
設立時正味財産額			0円
次期繰越正味財産額			580,000円

- \* 1 設立（合併）の初年度と翌年度について、それぞれ別葉で作成する。  
2 初年度分は、申請予定日からおおむね3か月後以降について作成する。  
3 「その他の事業」を行う場合には別欄を設けて表示する。（参考：IV-7）

- 4 科目は、適宜追加・削除する。
- 5 次期繰越正味財産額は、次期事業年度活動予算書の前期繰越正味財産額と金額が一致することを確認する。

特定非営利活動法人フードバンク遠州静岡 活動予算書

令和8年2月1日から令和9年1月31日まで

(単位：円)

科目		金額	
1 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取入会金	2,000円×200名	400,000円	
賛助会員受取入会金	1,000円×200名	200,000円	
正会員受取会費	5,000円×400名	2,000,000円	
賛助会員受取会費	2,000円×400名	800,000円	
			3,400,000円
2. 受取寄附金			
受取寄附金		7,000,000円	
施設等受入評価益			7,000,000円
3. 受取助成金等			
受取助成金		100,000円	
			100,000円
4. 事業収益		0円	
			0円
5. その他収益			
受取利息			
雑収益			
			0円
経常収益計			10,500,000円
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬		1,020,000円	
給料手当		3,000,000円	
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計		4,020,000円	
(2) その他経費			
旅費交通費		50,000円	
消耗品費		50,000円	



会議費	20,000円		
郵送費	30,000円		
印刷製本費	20,000円		
会場費	100,000円		
業務委託費（外注委託）	1,000,000円		
リース代（車両）	60,000円		
車両費（ガソリン・高速代）	60,000円		
フードドライブ費	120,000円		
ホームページ制作費	100,000円		
その他経費計	1,610,000円		
事業費計		5,630,000円	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当	2,000,000円		
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	2,000,000円		
(2) その他経費			
会議費	20,000円		
旅費交通費	60,000円		
消耗品費	50,000円		
地代家賃	1,200,000円		
水光熱費	240,000円		
通信費	120,000円		
予備費	200,000円		
その他経費計	1,890,000円		
管理費計		3,890,000円	
経常費用計			9,520,000円
当期経常増減額			
Ⅲ 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計			0円
Ⅳ 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計			0円
当期正味財産増減額			980,000円
前期繰越正味財産額			580,000円
次期繰越正味財産額			1,560,000円

- \* 1 設立（合併）の初年度と翌年度について、それぞれ別葉で作成する。  
2 初年度分は、申請予定日からおおむね3か月後以降について作成する。  
3 「その他の事業」を行う場合には別欄を設けて表示する。（参考：IV-7）